

記入例

物価高騰対応重点支援給付金（6年度住民税非課税世帯）申請書（請求書） （申請を必要とする世帯の場合）

支給市区町村（※令和6年12月13日時点の市区町村）

長岡市長様

ご注意ください

- 枠内を記入してください。
- ボールペンで記入し、鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。
- 記入誤りを訂正する場合は、砂消しゴム、修正液等は使用せず、訂正箇所を二本線で抹消し、訂正印を押印してください。

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者（世帯主） **世帯主の方を申請・請求者としてください。** 日中に連絡可能な電話番号を記入してください。

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所 電話番号
ナガオカ タロウ 長岡 太郎	明治・大正 昭和 平成・令和 55年 5月 5日	長岡市大手通1丁目4番地10 電話 XXXX (XX) XXXX

2. 申請・請求者（世帯主）が属する世帯の状況 ※令和6年12月13日時点の世帯の全ての構成員について記載

※物価高騰対応重点支援給付金（3万円）について、支給要件確認書を提出された方は記入不要です。

○令和6年1月1日時点の住所が現住所と異なる方は、令和6年1月1日時点でお住まいの市町村の所得証明書等を添付してください（該当者全員）。※証明書等の添付がない場合は、**該当するものいずれかにチェック☑を記入してください。**

氏名	申請者との続柄	生年月日	現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる	令和6年度住民税課税状況
申請・請求者（世帯主）	本人		<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市 〇〇町〇〇-〇 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告
ナガオカ ハナコ 長岡 花子	妻	明・大 昭和 平・令 56年 5月 6日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市 〇〇町〇〇-〇 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告
ナガオカ ヤマ 長岡 山	子	明・大・昭・平 令和 2年 1月 1日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	〇〇県〇〇市 〇〇町〇〇-〇 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input checked="" type="checkbox"/> 未申告

申請・請求者（世帯主）が属する住民登録上の世帯の方全員を記入してください。

現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる方は、1月1日時点の住所を記入してください。

物価高騰対応重点支援給付金（3万円）を受給しておらず、支給要件確認書の提出もしていない場合は、30,000円と記入してください。

物価高騰対応重点支援給付金（3万円）申請額・請求額 円
※物価高騰対応重点支援給付金（3万円）を受給していない場合に記入
なお、物価高騰対応重点支援給付金（3万円）支給要件確認書を提出し、受給する予定の場合は記入しないでください。

3. こども加算対象児童 ※こども加算の対象となる児童について記載（新たに申請する児童のみを記載）

○こども加算の対象児童と別居している場合は、別紙の扶養（生計同一）申立書の提出が必要です。※扶養（生計同一）申立書の提出がない場合は、その分のこども加算を支給することができません。

該当するものいずれかにチェック☑を記入してください。

氏名	申請者との続柄	生年月日	同居・別居の別	現住所（別居の場合のみ記載）
ナガオカ ハジメ 長岡 一	子	平成 令和 19年 10月 30日	<input type="checkbox"/> 同居 <input checked="" type="checkbox"/> 別居	〇〇県〇〇市△△町〇〇-〇
ナガオカ ソラ 長岡 空	子	平成 令和 6年 12月 14日	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
		平成 令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
		平成 令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	

新たに申請する児童のみ記入してください。

別居の場合は住所地を記入してください。あわせて、別紙「扶養（生計同一）申立書」の提出が必要です。

○対象となる児童の範囲は、以下のとおりです。ただし、住民票を移していない施設入所児童は対象外です。

- ア 令和6年12月13日時点であなたの世帯の世帯員である平成18年4月2日生まれ以降の児童
- イ あなたの世帯で令和6年12月13日時点で新たに申請する対象児童の人数を記入してください。
- ウ 令和6年12月13日時点で新たに申請する対象児童の人数から算出した請求額を記入してください。

【申請額・請求額】 ※対象児童数、申請額・請求額を記入

対象児童数（「3こども加算対象児童」に記載の人数） **2** 人 × 20,000円 = こども加算申請額・請求額 **40,000** 円

裏面も必ずご確認ください

4. 振込口座（原則、1. の申請・請求者（世帯主）名義の口座） ※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

原則、「1.申請・請求者(世帯主)」の口座とします。通帳等を確認し記入してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※「1.申請・請求者(世帯主)」名義に限る ※通帳の表記に合わせてください
長岡 銀行 信託 信託	大手通 支店 出張所	1.普通 2.当座	1 2 3 4 5 6 7	ナガオカ タロウ
金融機関コード 1 2 3 4	支店コード 1 2 3			
ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください)	通帳番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください	
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。	1 3 2 1 0	8 7 6 5 4 3 2 1	ナガオカ タロウ	

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方、来ない方は、長岡市給付金専用コールセンター（電話0258-39-2347 平日8時～17時）に連絡してください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック（シ）してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- 全ての項目を確認のうえ、必ずチェック☑してください。チェック漏れがある場合、給付を受けられません。**
- 「給付金」という。）の支給要件（※）に該当します。
- 世帯の全員が、令和6年度住民税非課税である。
 - 世帯の全員が、令和6年度住民税が課税されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。
（注1）住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からない場合は、親族内でご確認ください。
（注2）扶養主（住民税が課税されている他の親族等）と令和6年12月13日以前に死別・離婚等している場合は支給対象となります。
 - 世帯の中に、租税条約により住民税均等割の免除を受けている者はいない。
 - 令和6年12月14日以降に国外から入国し、新たに住民登録された世帯ではない。
- 世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
 - 他市区町村において、既に同様の要件で支給される給付金を受けた世帯ではありません。
 - 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、長岡市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
 - 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
 - この申請書は、長岡市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
 - 長岡市が支給決定をした後、申請書（請求書）の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、長岡市が定める期限までに申請・請求者（世帯主）に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
 - 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

添付書類に不備がないか必ず確認し、チェックをお願いします。

添付書類に不備がある場合、給付を受けられません。

- 物価高騰対応重点支援給付金（6年度住民税非課税世帯）申請書（請求書）**
（申請を必要とする世帯の場合）（本書）
※必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者（世帯主）本人確認書類の写し（コピー）』
※申請・請求者（世帯主）のマイナンバーカード（表面のみ）、運転免許証、健康保険証、健康保険資格確認書、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し（コピー）をご用意ください。
- 『受取口座（原則、申請・請求者（世帯主）名義）を確認できる書類の写し（コピー）』
※通帳やキャッシュカードの写し（コピー）など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し（コピー）をご用意ください。
- （「現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分）
令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する令和6年度の住民税が非課税であることを確認できる所得証明書等の写し（コピー）
- （離婚に伴う特別な状況により給付金の対象となる場合）
離婚した事実を確認し、誓約・同意事項のチェック漏れや添付書類に不備がないかよく確認のうえ、日付と申請・請求者(世帯主)氏名を記入してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。（チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。）

本申立ての内容に相違ありません。

令和7年 〇 月 〇〇 日

申請・請求者（世帯主）氏名

長岡 太郎